

# 福岡市動物園と九十九島動植物園から ツシマヤマネコ が来園します

よこはま動物園ズーラシアでは、長崎県対馬にのみ生息するツシマヤマネコの保護増殖事業に参画しています。この事業は環境省が策定した「令和2年-3年 ツシマヤマネコ繁殖(移動)計画」に基づき、環境省と(公社)日本動物園水族館協会が進めているものです。

この計画に基づき、令和2年12月5日(土)に、福岡市動物園から「こう」(オス・1歳)12月6日(日)に、西海国立公園九十九島動植物園(長崎県佐世保市)から「草介」(オス・11歳以上)、「マミ」(メス・5歳)が来園します。

なお、今回来園する個体は非公開施設で飼育します。



こう(オス・1歳)

写真:福岡市動物園提供



草介(そうすけ)(オス・11歳以上)

写真:西海国立公園九十九島動植物園提供



マミ(メス・5歳)

## ツシマヤマネコの保護増殖事業について

保護増殖事業に基づき以下の方針により、飼育下繁殖に取り組んでいます。

- (1) 対馬の環境が改善し、生息地で安定して生息が可能になるまでの生息域外での種の保存
- (2) 野生個体群の保護活動の補完(野生復帰など)
- (3) 科学的データを収集、解析し、生息地でのツシマヤマネコの保護対策への応用
- (4) ツシマヤマネコの現状について全国的に普及啓発を行うことで、野生個体群保護を推進すること

## 当日の取材について

動物の搬入当日の取材はできませんが、掲載用の写真等を提供します。



指定管理者:(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 045-959-1298

## 【参考資料】

### ■今回入園する個体

愛称：こう (No.88) オス	令和 元年 4月 15日：福岡市動物園生まれ
愛称：草介 (No.70) オス	平成 22年 8月 6日 対馬市にて保護（対馬野生生物保護センターへ） 令和 元年 12月 12日 西海国立公園九十九島動植物園へ移動
愛称：マミ (No.72) メス	平成 27年 4月 13日 福岡市動物園生まれ 平成 28年 11月 19日 西海国立公園九十九島動植物園へ移動

### ■ツシマヤマネコについて

和 名	ツシマヤマネコ
英 名	Tsushima Leopard Cat
学 名	<i>Prionailurus bengalensis euptilurus</i>
分 類	食肉目 ネコ科
分 布	日本 長崎県対馬
生 態	長崎県の対馬にだけ生息する野生のネコで、島の住民には「トラヤマ」と呼ばれています。東南アジアから中国・朝鮮半島まで広く分布するベンガルヤマネコの亜種だとされています。大きさは普通の飼い猫と同じくらいですが、耳の後ろの白い斑紋と、太くて長い尻尾が特徴です。対馬の分布は徐々に減っており、絶滅が危惧されています。国の天然記念物に指定されています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書Ⅱ： 現在は必ずしも絶滅のおそれはないが、取引を規制しなければ絶滅のおそれのあるもの
国内飼育頭数	8園館 27頭（オス 14頭、メス 13頭）※令和 2年 11月 20日現在
当園飼育頭数	3頭（オス 2頭、メス 1頭） ※今回入園する個体を含まず

### ■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入 園 料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料  
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休 園 日：毎週火曜日（祝日の場合翌日）12/29～1/1 ※臨時開園あり
- ◆交 通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から  
「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆U R L：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住 所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・土日祝日のみ入園整理券による事前予約制を導入し、1 日の入園者数を 8 千人程度に制限しています。
- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。

詳細はホームページをご確認ください。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。